



住まい

住まい・環境・安全・交通

スズメバチの巣の駆除はお早めに

ページ番号 1005600

毎年7〜9月になると大きくなったスズメバチの巣が発見されます。巣の駆除を専門業者に依頼すると費用が掛かります。大きくなる前に巣を発見できれば、比較的簡単に駆除できます。▽巣を作りやすい場所 軒下、樹木、垣根や植え込みの中、床下、戸袋の中など。▽巣を発見したら 急に近づかない、揺らさない、近くで騒がない。

▽その他 スズメバチの巣の駆除を希望する場合は、専門業者にご相談ください。本市ではスズメバチの巣の駆除は行っておりません。
 ⑧生活衛生課 ☎(626) 1110

雨水貯留タンク・浸透施設の設置費を補助

本市では、雨水の流出を抑制し、市街地の浸水被害を軽減するため、宅地内に雨水貯留・浸透施設を設置する場合、設置費用の一部を補助します。貯留タンクに貯めた雨水は植木への散水や災害時のトイレ洗浄水などに利用することができます。浸透施設を設置すると浸水被害の軽減や、庭の水はけを良くする効果があります。雨水を再利用したい人や、庭の水はけが悪くてお困りの人、増設を考えている人などは、ご検討ください。

雨水貯留タンク・浸透施設設置費補助の内容

対象施設	補助限度	
雨水貯留タンク ※	1基 4万円	住宅1棟につき 2基まで
雨水浸透施設	1基 2万5,000円	住宅1棟につき 4基まで
浄化槽転用槽施設	1基 6万円	住宅1棟につき 1基まで

※貯留量は1基あたり100リットル以上

設置については条件がある

篠井ニュータウン分譲中

ページ番号 1006005

■現地販売会

▽日時 6月24日(日)午前10時～午後3時。
 ▽会場 篠井ニュータウン現地販売センター(下小池町)。

■篠井ニュータウン「うつつのみや暮らし割引」実施中 中学生以下の子供がいる世帯または市外から転入してきた人に、土地売買価格から5パーセントを割引きます(一部区画を除く)。

■商業街区がラスト1区画 店舗・店舗併用住宅が建築可能な商業街区がラスト1区画となりました。開業・運営支援金もありますので、ぜひお問い合わせください。

■篠井ニュータウンの魅力を「インスタグラム」で発信中 現地販売会やお勧め区画などの情報のほか、篠井地区の魅力を発信しています。

▽アカウント名 @shinoinewtown

■その他 平屋向けの広い区画や、店舗・店舗併用住宅が建築可能な商業街区など、さまざまな区画を販売しています。ご連絡をいただければ、係員がいつでも現地を案内します。また、篠井ニュータウン ☎ http://www.shinoi.com からも見学の申し込みができます。詳しくは、市土地開発公社 ☎(632)2174へお問い合わせください。

りますので、工事受付センターへご相談ください。
 ▽対象 市街化区域の住宅(主に居住用の建物)を所有または占有している人。
 ▽対象施設 上の表の通り。

▽補助金額 施設設置に要する経費の3分の2。限度額は上の表の通り。
 ⑨上下水道局工事受付センター ☎(633) 3164

犬と一緒に参加して学ぶ正しい飼い方教室

▽日時 6月23日(土)。午

前10時〜11時(パピークラス)と午前11時15分〜午後0時15分(成犬クラス)の2回。

▽会場 保健所(竹林町)。
 ▽内容 佐々木美奈さん(獣医師)による正しい犬の飼い方教室。
 ▽対象 市内在住の犬の飼い主とその飼養犬。これから飼う予定の人や飼い主のみの見学可。

▽定員 各先着10組。
 ▽申込 6月4〜22日に、電話またはEメール(右記の凡例にある⑩を明記)で、生

活衛生課 ☎(626) 1108、
 ☎ul9070200@city.utsunomiya.tochigi.jp。

市営住宅入居者6月の募集

ページ番号 1005656

▽受付日時 6月7日まで、午前9時〜午後5時。
 ▽受付会場 住宅課(市役所9階)。

▽抽選会 6月13日(水)。
 ▽その他 募集住宅や申し込み資格・方法などについて、詳しくは、住宅課や各

区・団に置いてある「入居申込案内」市営住宅入居

⑩専門家による害虫無料相談会 ▽日時 6月16日(土)午前10時〜午後3時▽会場 県庁(埴田1丁目)
 ▽内容 衛生害虫やネズミに関する専門家による無料相談会やスズメバチの巣などの展示。⑧生活衛生課 ☎(626)1108、衛生害虫防除等相談室(県ペストコントロール協会) ☎(625)0606

者募集」をご覧ください。
問 住宅課 ☎(632)2553

環境

親子で森ごはん もりのめぐみツアー

▽日時 7月22日(日)午前
9時～午後2時。

▽会場 冒険活動センター
(篠井町)。

▽内容 地元の食材を使っ
た料理と森の働きを学ぶ。

▽対象 市内に在住の小学
生とその親。今までに参加
したことがある人は不可。

▽定員 先着60人。

▽費用 50円(保険料など)。

▽申込 6月4日から、電
話で、花と緑のまちづく

り推進協議会事務局(緑
のまちづくり課内) ☎(632)
2597へ。団体での申し
込み不可。1回の電話で1
家族のみ申し込み可。

光に集まる虫を 観察しよう

文化の森自然観察会

▽日時 7月14日(土)午後
7時～9時。雨天中止。

▽会場 うつのみや文化の
森(長岡町)。

▽内容 光に集まる昆虫を
採集し観察。

▽定員 抽選30人。

▽費用 50円(保険料)。

▽申込 6月18日午後5
時(必着)までに、往復は
がきの往信に参加者全員の

右記の凡例にある④・年齢
を、返信に郵便番号・住所・
氏名を書き、〒320-0004長岡
町1077、宇都宮美術
館「自然観察会」係 ☎(643)
0100へ。

スズムシの無料配布 及び交換会

▽日時 7月7日(土)午前
9時～11時。雨天決行。

▽会場 海道小北樹林地駐
車場(海道町)。

▽内容 スズムシの無料配
布(先着20人)と交換会。

▽申込 6月5日から、電
話で、グリーントラスト

うつのみや事務局(緑の
まちづくり課内) ☎(632)
2559へ。

梵天の湯で ほたる観察会

▽日時 6月16日・22日
24日、午後8時～。雨天中
止の場合あり。

▽集合場所 梵天の湯(今
里町)。

▽その他 温泉を利用する
場合は、事前に済ませ、歩
きやすい靴でご参加くださ
い。

問 梵天の湯 ☎(674)8963

交通ルールを守り 交通事故をなくしましょう

ページ番号
1003479

■6月は暴走族等根絶推進強化月間 暴走行為
などの悪質で危険性・迷惑性の高い交通違反は、
重大な事故につながる恐れがあります。家庭・
地域・学校・職場で連携し、暴走族を根絶する
ため、次のことを徹底しましょう。

- ▽暴走族には加入しない、させない。
- ▽暴走族をやめる、やめさせる。
- ▽暴走行為をしない、許さない。
- ▽暴走族を見に行かない、行かせない。

■踏切事故防止 踏切事故は多数の死傷者が出
るなど、甚大な被害をもたらします。次のこと
を守り、踏切事故を防止しましょう。

- ▽踏切前で一時停止し、自分の目と耳で安全確
認をする。
- ▽警報機が鳴り始めたら踏切内に入らない。
- ▽踏切の向こう側に車が詰まっているときは、

警報機が鳴っていても踏切内に入らない。
▽遮断機のない踏切では、踏切内に入らないよ
う停止位置に注意する。

■踏切内でトラブルに遭ったら 踏切内に閉じ
込められたら、そのまま車をゆっくり進めてく
ださい。遮断棒は折れずに斜め上に上がり、脱
出できます。また、もし踏切内で車が動かなくな
ったら、次のように対処しましょう。

- ▽非常ボタンが設置してある場合は、速やかに
ボタンを押し、踏切がふさがれていることを駅
や列車に知らせる。
- ▽非常ボタンが設置されていない場合は、自動
車に備え付けの発煙筒を使い知らせる。
- ▽非常ボタンや発煙筒を使用した後でも安心せ
ず、踏切内から出て、安全な場所で待避する。
- ▽踏切内に閉じ込められた人や車を見つけた時
は、周囲の人が非常ボタンを押し。

問 生活安心課 ☎(632)2264

◎天文台で星を観察しよう ▽日時 6月2・23日(土)、午後7時～9時▽会場 田原中学校(下田原町)
▽内容 金星、木星、土星、春～夏の星座、渦巻銀河(M81、M82)などの天体観望会▽その他 詳しくは、
河内星の子会 ☎090(4954)6261 へお問い合わせください。問 田原中学校 ☎(672)0008

環境

普段は入れない場所へ 上下水道探検ツアー

ページ番号
1002685

▽日時 7月29日(日)午前8時～午後4時。
▽会場 上下水道関連施設。
▽内容 普段は見ることができない上下水道の施設を巡る。
▽対象 市内に在住か通学している小学生とその保護者。

▽定員 抽選40人。

▽申込 7月13日(必着)までに郵便またはファクス、Eメール(参加者全員の名前の凡例にある年齢を明記)で、〒320-8543上下水道局経営企画課、FAX(633)3264、☎u4305@city.tsunomiya.tochigi.jp。問 経営企画課(633)3230

緑のある生活を 緑化講習会

ページ番号
1015080

1 バラの鉢植え栽培と年間管理
▽期日 6月13日(水)。
▽会場 姿川(西川町)。

農業用の施設や機械などの 導入費用の一部を補助

1 園芸用パイプハウス

▽対象 新設・増設する認定農業者、認定新規就農者。
▽補助額 認定農業者=対象経費の10分の3以内(上限70万円)、認定新規就農者=対象経費の10分の5以内(上限300万円)。

2 園芸用作業機械

▽対象 新規・増反する認定農業者、認定新規就農者。
▽補助額 認定農業者=対象経費の10分の3以内(上限70万円)、認定新規就農者=対象経費の10分の5以内(上限300万円)。

3 炭酸ガス殺虫装置

▽対象 認定農業者、認定新規就農者、営農集団など。
▽補助額 対象経費の10分の3以内(上限50万円)。

4 ICT機器(圃場環境測定機器など)

▽対象 認定農業者、認定新規就農者、営農集団など。
▽補助額 対象経費の10分の3以内(上限50万円)。

5 夏秋いちご生産用パイプハウス

▽対象 新設・増設する認定農業者、認定新規就農者。
▽補助額 下の表の通り。

対象地域	認定農業者	認定新規就農者
大谷石採取場跡地の冷熱利用可能地域	対象経費の10分の5以内(上限300万円)	対象経費の10分の5以内(上限500万円)
その他の地域	対象経費の10分の3以内(上限70万円)	対象経費の10分の5以内(上限300万円)

6 直播用田植機など(稲作の低コスト化に資する機械)

▽対象 稲作における生産コスト低減に取り組む認定農業者、認定新規就農者、営農集団など。
▽補助額 対象経費の10分の3以内(上限150万円)。
▽その他 申し込み多数の場合、予算の都合により補助できない場合がありますので、ご了承ください。

■その他 申込期限は1~4 7月10日 5・6 11月30日。申し込み方法など詳しくは、農林生産流通課☎(632)2466へ。

▽費用 20000円(材料費)。

2 大切な草花を守ろう 正しい農薬の使い方

▽期日 6月24日(日)。
▽会場 豊郷(岩曾町)。
▽費用 15000円(材料費)。

3 土づくりから行う鉢植えづくり

▽期日 6月29日(金)。
▽会場 横川(屋板町)。
▽費用 15000円(材料費)。

■時間 午前10時～正午。

■対象 市内に在住か通勤通学している人。

■定員 各先着30人。

■申込 6月4日から、電話で、緑のまちづくり課☎(632)2597へ。

■その他 身近な☐や集会所などで開催する緑化講習会へ講師を派遣していただきます。詳しくは、お問い合わせください。

スポーツ GOMI拾い大会 in 鬼怒川

▽日時 7月1日(日)午前10時～11時。午前9時30分から受け付け。小雨決行。
▽会場 道場宿緑地(道場宿町)付近河川敷。
▽内容 ゴミの質と量をポ

イントで競い合うチーム対抗の河川清掃イベント。

▽対象 市内に在住か通勤通学している人。1グループ3~5人。小学生以下は保護者同伴。

▽定員 先着100人。

▽申込 6月4~22日に、直接または電話・ファクス・Eメール(右記の凡例にある☐・グループ名・年齢を明記)で、河川課☎(632)2689、FAX(632)5370、☎u1609@city.tsunomiya.tochigi.jp。

▽その他 入賞チームには入賞賞品、参加者全員に参加賞があります。

自然の緑写真コンテスト 作品募集

▽テーマ 「身近な自然」里山の動植物や雑木林の美しさをアピールするもの、人が遊んだり活動したりする姿などを表現したもの。

▽応募規定 次の全てに当てはまる作品。①1年以内に撮影した未発表のもの②A4~四つ切サイズ(カラー・モノクロ不問)③組み写真不可④デジタル写真可(加工・合成不可)⑤撮影場所の指定なし、人工的な緑(公園・街路樹・庭木など)は対象外。

◎貯水槽水道の適正管理を 貯水槽水道は法令や条例に基づき、適正な管理が求められます。■簡易専用水道(受水槽の有効容量が10立方メートル超)の管理基準 ▽受水槽の清掃(年1回)▽検査機関による検査、受水槽の点検(年1回)▽水槽やマンホールなどの点検(月1回)▽残留塩素の確認(週1回)▽水の色、濁り、臭い、味の確認(毎日)▽詳しくは、生活衛生課☎(626)1108へ。■小規模貯水槽水道(受水槽の有効容量が10立方メートル以下)の管理基準 詳しくは、上下水道局工事受付センター☎(633)3164へ。

6月募集の環境学習講座

1 植物で染めてリサイクル

- ▽日時 7月4・11・18日、午後1時30分～3時30分。全3回。
- ▽会場 環境学習センター。
- ▽内容 シルクを「西洋あかね」で染めて、小物をつくる。
- ▽定員 抽選16人。
- ▽費用 1,000円(参加費)。

2 バスで行く！足尾の光と影を調べる

- ▽日時 7月7日(土)午前9時～午後4時。
- ▽集合場所 環境学習センター。
- ▽内容 環境学習センターと足尾歴史館で、足尾の歴史を学ぶ。昼食持参。
- ▽対象 おおむね小学生以上。
- ▽定員 抽選40人。
- ▽費用 500円程度(参加費)。

■申込 往復はがきの往信に参加者全員の右記の凡例にある㊦を、返信に郵便番号・住所・氏名を書き、6月15日(当日消印有効)までに、〒321-0126茂原町777-1環境学習センターへ。はがき1枚につき1講座。同一講座に複数枚(同行者含む)の申し込み不可。(1は1人のみ・2は3人または1家族まで)

■その他 定員に満たない場合、6月22日午前9時から、電話で受け付け。

問環境学習センター ☎(655)6030

▽申込 各㊦・㊧・㊨・㊩、ま
ちぴあ、総合コミュニティ
センター、岡本・田原コ
ミュニティプラザ、県内サ
トーカメラ各店舗に置いて
ある応募用紙(グリーント
ラストうつのみや㊪http://
green-trust.jp)からも取り
出し可)に必要事項を書き、
作品の裏に貼り付け、7月
23日(消印有効)までに、
直接または郵送で、〒320-
8540 グリーントラストうつのみ
や事務局(市役所緑のまち
づくり課内)または県内の
サトーカメラ各店舗へ。

野新聞社賞(1点) 賞状、
佳作(若干) 賞状。
▽その他 入賞作品は後日
ネガ・データ(デジタル写
真)を提出。版權は主催者
に帰属し、ポスターなどに
使用する場合があります。
㊫グリーントラストうつの
みや ☎(632) 2559

住宅地などの 農薬の飛散防止

住宅地などに近接する土
地などの管理に当たって
は、農薬の飛散による周
辺住民などへの影響を防止
するため、できるだけ農薬
を使用しないよう心がけま
しょう。やむを得ず農薬を

▽日時 6月27日(水)午後
食品の安全について学ぼう
食品安全消費者教室

安心・安全

散布する場合は、定めら
れた用法・用量を厳守する
とともに、飛散防止策を取
るなど、十分な配慮をしま
しょう。また、事前に、周
囲に住んでいる人へ、農薬
を散布する日時などを周知
しましょう。

問住宅地での農薬散布環境
保全課 ☎(632) 2420、
農薬に関する農薬散布農
林生産流通課 ☎(632) 245
8

住 まい・環境 安全・交通

2時～3時30分。
▽会場 保健所(竹林町)。
▽内容 みそ工場が取り組
む衛生管理や食生活での発
酵食品の上手な取り方など
の話を通して、食品の安全
や食の大切さを学ぶ。

▽定員 先着40人。

▽申込 6月4～21日
に、直接または電話・ファ
クス・Eメール(右記の
凡例にある㊦・年齢・職
業と、食品の安全に関す
る質問や疑問がある場合
は明記)で、生活衛生課
☎(626) 1110、FAX(627)
9244、✉j190702000@
city.tsunomiyatochigi.
jpへ。

消防団員が日ごろの 訓練成果を披露 消防操法大会

■日時 6月2日(土)午前
7時30分。雨天時は6月
3日。

■会場 屋板運動場(屋板
町)。

■部門・出場分団
▽ポンプ車の部 第1分団
第11分団・雀宮11部・上
河内10部・河内東12部・河
内西9部。

この一球 届け無事故へ みんなの願い 6月3 9日は危険物安全週間

▽小型ポンプの部 平石12
部・清原6部・横川7部・
瑞穂野6部・富屋6部・国
本9部・豊郷3部・篠井4部・
城山12部・雀宮2部・姿川
4部・上河内12部・河内東3
部・河内西3部。

問消防局警防課 ☎(625) 30
07

ガソリン・灯油類をはじ
めとする危険物は、事業所
などに幅広く利用され、私
たちの生活にも深く浸透し
ているので、安全確保が重
要です。

■危険物施設で消防訓練を
行います

▽日時 6月7日(木)午後
2時。

▽会場 デュポン宇都宮事
業所(清原工業団地)。

▽内容 危険物施設(屋内
貯蔵所)からの火災を想定
した消防訓練。

▽その他 当日は消防隊が
訓練のためサイレンを鳴ら
します。

問消防局予防課 ☎(625) 55
07

ページ番号
1003272

◎応急手当講習会 ▽日時・会場 7月8日(日)=東消防署(中今泉5丁目)、8月12日(日)=中央消防署(大
曾2丁目)、9月9日(日)西消防署(鶴田2丁目)。午前9時～正午▽内容 心肺蘇生法、AED(自動体外式
除細動器)使用法などの普通救命講習。再講習可。テキストは市㊦で確認可▽定員 各先着30人▽申込
開催日3カ月前から、電話で、各会場へ。問東消防署 ☎(663)0119、中央消防署 ☎(625)3453、西消
防署 ☎(647)0119